

- 1) 大会名称: K-CAR MEETING 耐久レース
 2) 開催日/申込期限:
 春大会: 5月15日(日) 申込期限 ~5月5日(日)
 秋大会: 11月3日(日) 申込期限 ~10月27日(日)
 3) 主催者及び大会事務局:
 マスタークラブ事務局(サイドポンツーン)
 〒709-0301 岡山県備前市吉永町加賀美10-1
 Tel:0869-93-4210 Fax:0869-93-4211

- 4) 開催場所:
 セントラルサーキット(2,804m)
 〒679-1132 兵庫県多可郡多可町中区坂本521-1

- 5) 参加資格:
 大会期間中有効な運転免許所持者で、サーキット走行の経験者に限る。
 サーキット走行マナーを守り、主催者の指示に従える心身ともに健康な方。
 ※経験者=サーキットを一度でも走行された方。

- 6) 準備物:
 ヘルメット(半キャップ不可)、グローブ、長袖、長ズボン(レーシングスーツが望ましい)ビニールテープ、工具類、健康保険証等

- 7) 走行時間: フリー走行/予選/30分×1本、2時間耐久レース

- 8) 開催クラス:
 ・1台の車両をドライバー交代して走行
 ・NAクラス ・ターボ
 ・複数台の車両とドライバーを交代して走行
 ・NAマイカー ・ターボマイカー

- 9) ①出場申込及び申込期限: 本規則書の【2】に示す。

②申込み方法

- 別紙申込用紙に必要事項を記入し、現金書留にて参加料を同封し事務局宛に郵送。または、申込用紙郵送後、下記振込先まで参加料をお振込下さい。
- ※WEBエントリーの場合、サイドポンツーン公式イベントサイト/マスタークラブのホームページ<http://meisterclub.net/>をご確認頂き、WEBエントリーサイトよりお申込ください。また、参加料は下記の指定振込先へお振込ください。
- 参加料のご入金があった時点で正式受付となります。
- 振込先

みなと銀行 上郡支店(普) 3459628

セントラルサーキットイベント事務局 事務局長 神吉 正信

- 1 チーム: 39,800円(税込)(ドライバー2名)

※走行保険料含む

- ドライバー1名追加: 2,000円(追加料金/税込)

※走行保険料含む

- 募集期間終了時点で台数に達していなかった場合は、追加募集しますが、その場合は ¥1,000-(税込)のレイトエントリー料が別途必要となります。

- ③キャンセルについて: 申込後のキャンセルは一切お受けできません。
 ※やむを得ない事情でキャンセルされる場合、下記内容にてキャンセル料をいただきます。

1. 開催15日前まで.....2,200円引いて返金

2. 開催14日前~開催日.....返金なし

- ※返金方法は、振込みとし上記金額より振込み手数料を引いて返金いたします。次回繰り越し対応は行いません。ご了承ください。

- ④開催中止について

- やむなく開催中止となった場合、次回繰り越しを基本とするが返金希望者には手数料を引いて返金とします。

- ⑤ドライバー登録について:

- 1チームにつき登録出来るドライバーは、2名~4名とする。

- ⑥募集チーム数: 最大40チーム

- ⑦マイカークラス登録車両数について:

- 登録されているドライバーの人数以上の車両を登録する事はできない。

- 例) 登録ドライバー3名、車両4台の場合は参加不可

- ⑧入場料

- 参加者含む全ての方¥1,000-が必要(税込)

- ※ただし、セントラルサーキットライセンスカード保持者は提示でご入場頂けます。

- ⑨受理書について

- 受理書はメールにて受理書(PDF)を送付致します。手書き申込用紙を利用する場合は、メールアドレスを見やすく記入すること。

- 10) 車両規定:

- 市販乗用車及び市販車ベースの改造車でヘッドライト、ウインカー、ストップランプ、フロントワイパーが正常に作動する車両

- ①改造規定:

- 基本は自由であるが、下記事項は必ず行うこと。

- ・シートベルトは4点式以上の競技用シートベルトを義務装着する事。

- ②音量規定: 制限無し

- ※直管・爆音マフラーの装着はご遠慮下さい。

- ③タイヤ:

- 一般市販ラジアルタイヤを使用する事

- ※Sタイヤ、スリックタイヤは使用禁止

- ※使用タイヤ本数規定なし

- 11) 燃料: レース中給油できる燃料は無制限

- (サーキット場内ガソリンスタンドでも購入可能)

- 12) ピットイン: ピットロードの制限速度は60km/hとなる。

※速度超過はペナティーが課せらる。

ピット作業は、必ず車両が停止してから行う。

- ①義務ピットイン:

- 義務回数消化のピットイン時間は、1回4分以上とする。
- ピットイン時間は、ピット入口から出口までの時間とする。
- 義務ピットイン時は、給油、マシン交代、ドライバー交代の対応が可能。
 ※ただし給油中はドライバー交代以外の作業は禁止とする。
- ピットイン義務回数は下記の通りとする。

【義務ピット回数表/1回=4分】

NA	ターボ
2回	3回

※マイカークラスはそれぞれの義務ピット1回追加となります。

- ②他ピットイン:

- ドライバー交代のみ行う場合は、必ず1分以上のピットストップを行うこと。
- マイカークラスにて、義務ピット以外に車両交代する場合は、必ず1分以上の停止を行うこと。
- ※計測器(トランスポンダー)の取付は正確に行うこと。

- ③ドライバー連続運転時間:

- 1名のドライバー連続運転時間は45分以内とする。
- ドライバー連続運転時間は、ピット出口(もしくはスタート)からピット入口までの時間とする。

- ④給油作業:

- 給油時は、必ずエンジンを停止すること。
- 給油は必ず、ガソリン携行缶を使用する事。
- 消火器とガソリン携行缶は、各チームで用意する事。
- 給油作業時は、義務ピット以外でも、必ず4分以上のピットストップを行う。
- 一度に給油出来る量は、制限なし
- 給油は必ず、ガソリン携行缶を使用する事。
 ※場内ガソリンスタンドで直接給油も可能
- 給油中は消火器を持った消化要員を、給油口に消火器のノズルを向けた状態で待機させること。
- 給油者と消化要員は、フルフェイスヘルメットもしくは防火マスク等に加え、肌を露出しない服装(長袖、長ズボン)を着用すること。
- 36L(10ガロン以上)の安全タンク装着車両は、『ピット作業報告書』へ記入(自己申告により必ず記入すること)ピット回数にプラス1回を加算する。

- 13) ペナルティー:

- JAFの公認競技会規則に基づいた判定を行います。違反行為が発見された場合はペナルティーが課せられます。また、レース中もしくはレース終了後に2名以上の参加者より、イエロー区間で追い越し等の危険行為に関し報告を受けた場合、協議の上ペナルティーを課す場合がある。
- ペナルティーを課せられたドライバーは必ず従わなければならない。
- 走行中ペナルティーにてピットインする場合は、作業等を一切行っはならない。

主な違反例: イエローシグナル区間での追越
 PITロードでの速度超過

主な罰則例:

- ペナルティーストップ(10秒~60秒)、周回数減算、失格など安全に走行を行って頂く為の事ですので、ご理解、ご協力をお願い致します。
- ※ペナルティ時のピットインは、義務回数消化とみなされない。
- ※後日発覚した違反内容に関しては、その時の内容に応じて、主催者判断での形でペナルティーを与える。

- 14) セーフティーカー:

- 車両回収等でセーフティーカー(以下SCとする)がコースインする場合がありますが、その際の前後車両の追い越しは絶対に禁止とする。
 SC解除後もコントロールラインを通過するまでは追越し禁止とする。
 なおSC先導中のピットイン、ピットアウトは自由とするが、オフィシャルスタッフの指示に従いコースインする事。

- 15) 赤旗規則

- コース上において走行が危険であると判断した場合、全ポストにてレッドフラッグ及びレッドシグナルが表示され、走行は一時中断とされる。
 ※走行車両は定められた赤旗ラインにて停車すること
 ※決勝レース中赤旗提示時点で、ピットイン中のチームは作業を中断する事
 ※危険箇所が復帰した時点で流れる走行再開のアナウンス及びスタッフの指示に従う事。

- 16) 参加者の装備

- ①ドライバーは、肌が出ない服装にしなければならない。また運転中以外でも、作業時には必ず装着しなければならない。(耐火性のドライビングスーツやグローブ、シューズを着用することを強く推奨する)
- ②ヘルメットはフルフェイスタイプもしくはジェットタイプ。但し給油作業を行う場合は、ジェットタイプは防火マスクを装着しなければならない。
- ③万が一に備え、各自にて傷害保険等への加入を頂くことをお勧め致します。

- 17) スタート方法

- ローリングスタートを原則とするが、やむを得ず変更となる場合がある。

- 18) 賞典: 各クラス上位3台まで。